

とちぎ夢大地応援団活動報告（11月7日実施）

栃木市都賀町大柿地区 「落花生の収穫」

4年前からとちぎ夢大地応援団活動に取り組んでいる栃木市都賀町の大柿地区グリーンツーリズム推進協議会（安生孝章会長）の平成27年度活動が11月7日、応援団員15名、地元グリーンツーリズム推進協議会員10名の合計25名が参加して、地区内で同協議会が栽培している落花生の収穫作業を行いました。

応援団員は、地元の人から作業の手順を教わり、落花生を引き抜いた後、ひとつひとつ苞を取る作業に「落花生はすごく手間のかかる作物で根気がいるね」と口々に話していました。また、地元の人たちも「夢大地応援団が来て手伝ってくれたので助かった」と喜んでいました。

大柿地区グリーンツーリズム推進協議会は先頃、さまざまなむらづくりへの取り組みが評価され、平成27年度豊かなむらづくり全国表彰事業で見事農林水産大臣賞を受賞しました。



参加者を前にあいさつする田中グリーンツーリズム推進協議会副会長（右端）



作業はまず落花生を抜くことから



引き抜いた落花生の実をひとつひとつもぎとる



夫妻で参加した応援団員は2人で仲良く作業



応援団員に収穫したばかりの落花生とサツマイモのおみやげ



お昼は特製カレーライスがふるまわれました



昼食のあとは田中グリーンツーリズム推進協議会副会長と意見の交換